

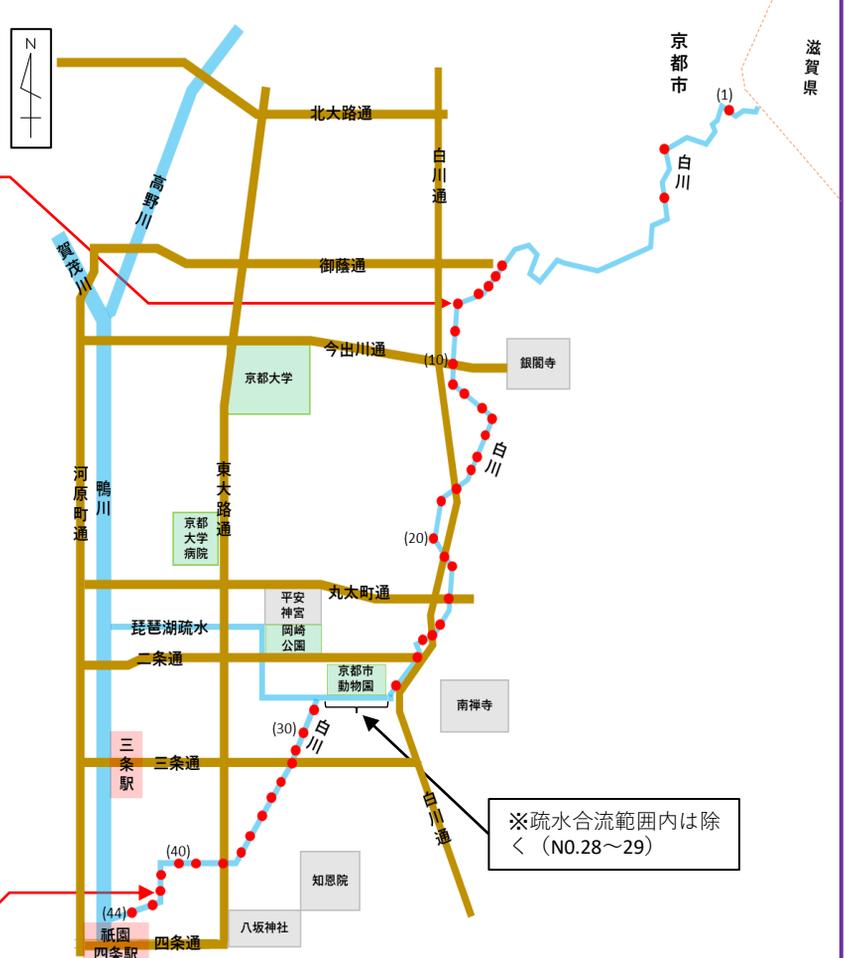
みやこはし 京の橋しるべ 第19号

(令和3年10月発行)

◆ 白川に架かる橋について

京都市建設局では、現在、約2900橋の橋を管理しています。今回は、京都の風情を堪能できる白川に架かる全44橋（京都市管理のみ）を抜粋して紹介していきます。

No.	橋名	橋齢
1	重石橋	カサネイシハシ 63
2	叡山道橋	エイザンドウハシ 23
3	中山橋	ナカヤマハシ 63
4	上御陵橋	カミゴリヨウハシ 33
5	御殿橋	ゴテンハシ 33
6	仕伏橋	シブセハシ 38
7	川原橋	カワラハシ 34
8	東久保田橋	ヒガシクボタハシ 13
9	久保田橋	クボタハシ 44
10	西田橋	ニシダハシ 35
11	北東田橋	キタヒガシダハシ 39
12	西村橋	ニシムラハシ 43
13	東田橋	ヒガシダハシ 39
14	南田北橋	ミナミダキタハシ 56
15	南田南橋	ミナミダミナミハシ 62
16	浄楽橋	ジョウラクハシ 45
17	浄盛橋	ジョウセイハシ 66
18	馬場橋	ババハシ 66
19	日吉橋	ヒヨシハシ 59
20	真如堂橋	シンニョドウハシ 59
21	宮前橋	ミヤマエハシ 66
22	鹿ヶ谷橋	シシガタニハシ 54
23	宮の脇橋	ミヤノワキハシ 65
24	高岸小橋	タカギシヨハシ 60
25	高岸橋	タカギシハシ 51
26	若王子橋	ニヤクオオジハシ 66
27	岡崎橋	オカザキハシ 49
28	下河原橋	シモカワラハシ 31
29	仁王門橋	ニオウモンハシ 63
30	堀池橋	ホリイケハシ 64
31	石泉院橋	セキセンインハシ 21
32	白川橋	シラカワハシ 89
33	土居ノ内橋	ドイノウチハシ 43
34	梅宮橋	ウメミヤハシ 56
35	唐戸鼻橋	カラトハナハシ 21
36	古川町橋	フルカワマチハシ (行者橋) 114
37	古門前橋	フルモンゼンハシ 86
38	菊屋橋	キクヤハシ 109
39	狸橋	タヌキハシ 19
40	有濟橋	ユウサイハシ 61
41	新門前橋	シンモンゼンハシ 85
42	新橋	シンバシ 63
43	聖橋	タツミハシ 64
44	大和橋	ヤマトハシ 51



※橋齢は、令和3年末時点のもの



☆白川に架かる橋の中で最年少の橋です。

☆橋種：PC中空床版橋（※1）

※1 床版内に空洞を設けることで自重を減らしている橋です。

☆正徳3年（1713年）に建てられた後に、昭和33年に架け替えられ、現在の高欄にはみやこ杉木が使用されています。

◆ 白川について

白川は、比叡山と如意ヶ嶽の間を源に滋賀県大津市および京都府京都市左京区・東山区を流れる全長9.3kmの一級河川です。

【歴史】

かつての白川は三条通の北を西に流れて鴨川と合流していたが、承応二年(1653年)の新改洛陽並洛外之図によると白川本流が廃絶しています。従って現在、平安神宮前の慶流橋から疏水と分かれ南下している川は昔の小川であり、かつての白川本流ではありません。

【名前の由来】

白川の流域一帯の地質が花崗岩（かこうがん）主体で、川底の砂が白いことから“白川”と言われています。

<参考文献>平凡社「日本歴史地名体系27 京都市の地名」

◆ 白川沿いの散歩コース(京都市動物園～祇園四条駅)

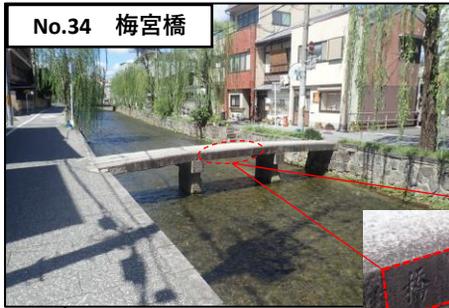
白川沿いの散歩コース(1.9km)と共に、白川に架かる橋たちを紹介します。是非、散歩させる際には、風情ある白川に架かる橋も堪能してください。



No.36 古川町橋

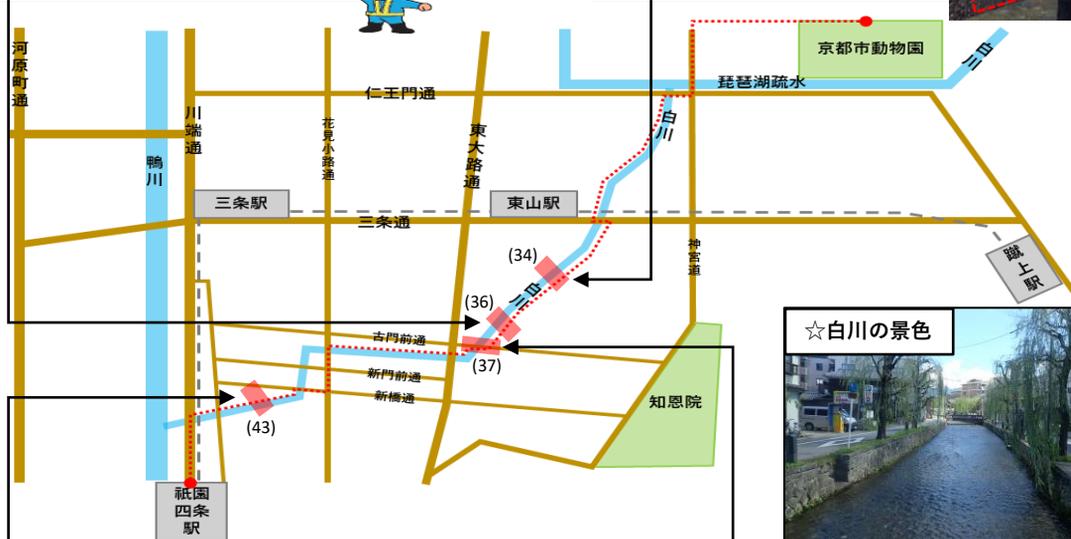
☆白川に架かる橋(京都市管理内)の中では一番古い橋だよ！

☆別名、行者橋や阿闍梨(あじやり)橋とも言うよ！



No.34 梅宮橋

☆橋(床版)自体に橋名が刻まれているのは珍しいよ！



No.43 巽橋

☆映画の撮影や婚前写真によく使われているよ！

☆木製高欄が特徴的だね！



No.37 古門前橋

☆橋の北側に白川まで下りられるスペースがあるよ！

☆下りるときは気を付けてね！



◆ 京の橋の紹介⑩

白川橋 (しらかわはし)

場 所：京都市東山区五軒町他地内
(1 ページ目のNo. 32)

交差物件：一級河川 白川

橋の種類：単純RC T 桁橋

橋 長： 8. 4 m

幅 員： 21. 8 m

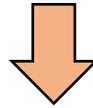
架 設 年：昭和7年 (1932年)

【歴史】

白川橋は、慶長13年(1613年)に徳川幕府によって架けられた橋です。

当初は木橋でしたが、寛文2年(1662年)5月の大地震で五条大橋(現在の松原橋)が壊れた際に、京都所司代の牧野親成の命により、その旧材を用いて白川橋に転用したと伝えられています。その後、昭和7年に架け替えられました。

本橋は、昭和7年の架け替えから88年(令和2年末時点)が経過することから、老朽化が進んでいたため、令和3年に床版の補修や、歩道面の舗装打替え、高欄の嵩上げ、親柱の補修、耐震補強などの工事を行いました。



【道標について】 (京都市指定・登録文化財一史跡)

本橋のもと(南西側)には、道標があり、施主が二世安楽を願って供養のために立てたものと言われています。また、本道標は延宝6年(1676年)に造られたもので、京都で現存する最古の道標です。



是よりひだり
ちおんみん
ぎおん
きよ水みち



京都為無案内
旅人立之
延宝六戊午三月吉日
施主 為二世安楽



三条通白川

◆ 問い合わせ先

発行・お問い合わせ 京都市建設局橋りょう健全推進課(TEL 075-222-3561)



京都市では、橋の歴史や補修取組、有名な橋を紹介した冊子「京(みやこ)の橋するべ」と、道路や公園などの損傷箇所を投稿するアプリ「みっけ隊」を配信しています。

詳しくはWebで! [京の橋するべ](#)

検索



& [みっけ隊 募集中](#)

検索

